

2022年3月期第3四半期決算

2022年1月31日 伯東株式会社



連結損益計算書の概要

(単位:百万円)	21/3期	22/3期	増減(△印減)	
(単位:日万円)	3Q累計 3Q累計		差異	比率
売上高	121,987	139,437	17,449	14.3%
売上総利益	13,453	17,722	4,269	31.7%
営業利益	2,742	6,160	3,418	124.6%
経常利益	2,506	6,172	3,666	146.2%
四半期純利益	1,883	4,247	2,364	125.5%
(四半期包括利益)	2,961	6,638	3,676	124.1%
1株当たり純利益	91.53円	211.05円	119.52円	_

《当四半期業績の概要》

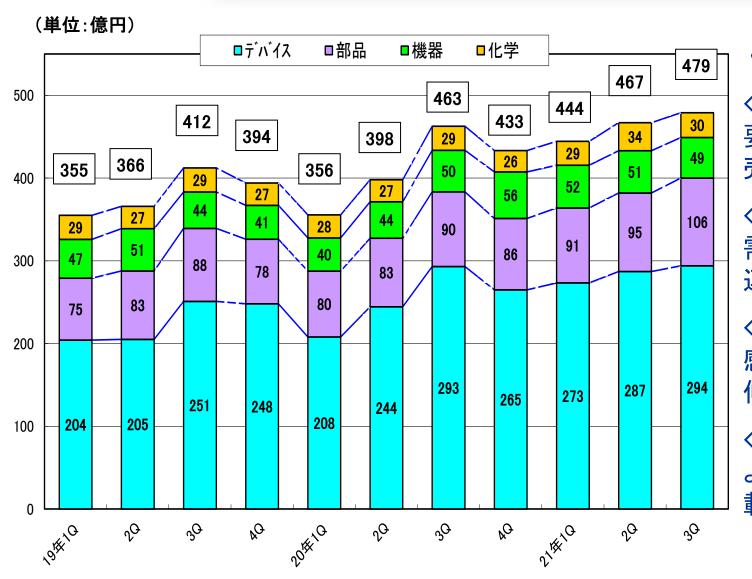
◇売上高:主要3セグメント全 て増収。特に、電子部品は供 給に制約を受けながらも伸長

◇売上総利益: 為替影響等 により利益率が改善 前3Q 11.0% ⇒ 当3Q 12.7%

◇営業利益以下:利益率改善とコロナ禍の販管費抑制により大幅増益



分野別連結売上高の四半期推移



《分野別売上高の概要》

- ◇化学:工程添加剤は需要回復、化粧品基剤も販売好調
- ◇機器:半導体設備投資 需要により真空、PCB関 連の好調続く
- ◇部品:PC関連に一服 感も車載用LCDパネル 伸長
- ◇デバイス:供給不足による制約も民生・産業・車 載用途IC伸長



セグメント情報の概要

(単位:百万円)		21/3期 3Q	22/3期 3Q	増減
電子部品	売上高	99,824	114,486	14,662
电工的阳	セグメント利益	557	3,035	2,478
電子•	売上高	13,416	15,203	1,787
電気機器	セグメント利益	1,274	1,768	494
工業薬品	売上高	8,376	9,376	1,000
	セグメント利益	760	1,216	456
その他	売上高	911	885	△ 26
	セグメント利益	196	197	1
合計	売上高	122,528	139,952	17,424
	セグメント利益	2,789	6,218	3,429

《セグメント情報の概要》

◇電子部品:半導体需要増加に伴う販売増と為替影響等により増収・大幅増益

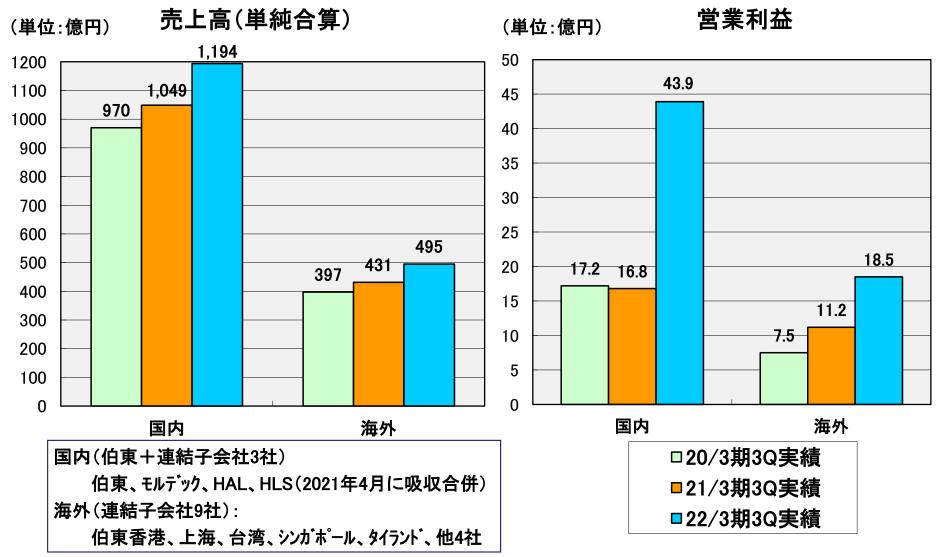
◇電子・電気機器:半導体設備投資需要による販売増と 自社ブランド製品の伸長により増収・増益

◇工業薬品:工程添加剤の 需要回復と高収益化粧品基 剤の伸長により増収・増益

- ※1. 売上高はセグメント間内部取引消去前(同一セグメント内取引は相殺済)の金額
- ※2. 22/3期より従来「電子部品」に区分していた太陽光発電事業を「その他」に区分変更 21/3期2Qも変更後のセグメント区分で記載



伯東グループ業績内訳





連結貸借対照表

(学人, 五七四)	01/0#B	22/3期	増減
(単位:百万円)	21/3期	3Q	(△印減)
総資産	116,422	127,216	10,794
内:現預金	17,867	16,076	△ 1,791
内:売上債権	43,978	49,069	5,091
内:たな卸資産	32,179	40,674	8,495
内:投資有価証券	8,409	11,047	2,638
総負債	58,403	66,251	7,848
内: 仕入債務	19,079	22,920	3,841
内:有利子負債	29,360	33,489	4,129
純資産	58,018	60,964	2,946
自己資本比率	49.8%	47.9%	_

《主な増減理由》

- ◇現預金:連結CF参照
- ◇売上債権:売上増に伴う増加
- ◇たな卸資産:半導体供給不足の 一方で、顧客減産の影響やBCP在 庫増により増加
- ◇投資有価証券:保有株式の株価 上昇
- ◇有利子負債:短期借入+45億円、 長期借入△5億円
- ◇純資産:四半期純利益+42億円、 有価証券評価差額+18億円、配当 △19億円、自己株式取得△18億円



連結キャッシュ・フロー

(単位:百万円)	21/3期	22/3期	増減
	3Q	3Q	(△印減)
営業キャッシュ・フロー	4,899	Δ 1,669	△ 6,568
投資キャッシュ・フロー	95	△ 459	△ 554
財務キャッシュ・フロー	Δ 2,185	67	2,252
換算差額	Δ 0	270	270
現金・現金同等物の 増減額	2,808	△ 1,790	△ 4,598

現金・現金同等物の 四半期末残高	17,545	16,076	△ 1,469
---------------------	--------	--------	---------

《今期の主な内訳》

- ◇営業CF:税前利益+62億円、仕入債務増加+35億円、たな卸資産増加△83億円、売上債権増加△46億円
- ◇投資CF:有形固定資産取得 △4億円
- ◇財務CF:借入による収入+39億円、配当金支払△19億円、自己株式取得△18億円



配当の状況及び通期業績予想

■配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期	第1四半期 第2四半期末 第3四半期 期末 合計						
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
2021年3月期	_	25 00	_	35 00	60 00			
2022年3月期	_	60 00	_					
2022年3月期 (予想)				60 00	120 00			

■通期業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
通期	185,000	6,500	6,300	4,400	216 19
(21/3期実績)	165,413	3,806	3,603	3,064	148 91

◇前回公表致しました配当予想・業績予想からの修正はございません。



本資料にて記載されているデータ及び将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により変化する可能性があります。従いまして、本資料は記載された目標・予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。

<IRに関するお問合せ先>
経営企画部 tel.03-3225-8931